

香々美小学校 コミュニティ・ スクールだより

発行: 香々美小学校CS事務局



<CS目指す子ども像>

- ♥ 地域を愛する子ども
- ♥ 人とのつながりを大切にする子ども
- ♥ 困難に負けず、たくましく生きる子ども

ボランティアさんにお世話になった校庭の花壇にビオラの花がきれいに咲いています。

今年度4回目の学校運営協議会(12月)について、お知らせします。

<2学期の様子について>

牧野先生(教務主任)より

香々美小目指す児童像「(1)すすんで学ぶ子(2)思いやりのある子(3)たくましい子(4)ふるさとを愛する子」について
全職員で大切にしたいことを共通理解して授業や行事に取り組んでいる。
授業では、子ども達が自分で考えた後、進んで友達と考えを伝え合っている。
行事では、全校で子ども達が決め実行する過程を大切にしている。

坂出先生(研究主任)より 「(1)すすんで学ぶ子」について

朝学習で、全校統一の問題集(基礎力・思考力の育成)を扱い、複数体制で指導している。週末には、苦手分野のプリント等を宿題にし、定期的に復習するようにしている。授業では、児童主体の学習となるように、めあて作りから児童にゆだねたり、対話的な学習になるように思わず話し合いとなる発問、皆で考える場面の設定をしたりして、全職員で取り組んでいる。

三木先生(生徒指導主事)より 「(2)思いやりのある子」について

全校児童で話し合うかがみっこ総会や学校行事を行った。まずは、自分が認められなければならないこと、1~6年生による平等な意見交換や文化祭の計画実行、運動会でのオセロ作り、校外学習でのカレーライス作り等を通して、自治的能力や皆のために協力して働くこと、自分たち発信で行動する力を育てたいと考えた。話し合いでは、少数意見を聞いての折衷意見が出てきており、相手を思う心が育っている。

○ 保護者アンケート・児童アンケートについて(主な意見)

- ・地域では、あいさつがよくできていると思う。停車した車に帽子をとって一礼するのは良い伝統だと思う。
- ・各家庭で本を買って読む習慣があると読書に親しむことにつながるのではないかなと思う。



<協議内容>

○ 参観の感想

参観日

- ・1年生が大きな声でしっかり発表できており、成長を感じた。
- ・親子で聞ける人権講演会であれば、帰って親子で話ができる。

学習発表会

- ・合奏がよかった。
- ・声が聞こえづらいことがあるので、集音マイクがあればよいと思った。

ふれあい参観日

- ・地域の方も子ども達も楽しく、小規模校ならではの活動のため、大切にしていきたい。
- ・お飾り作りでは、興味を持った子どもは見聞きしながらよくやっていた。
- ・わらをなう競争、稲刈りに向けていそをなう等、いろんなところで経験すると、楽しさが励みになるのではないかなと思う。
- ・餅つきで父兄が子どもと同じ臼でついたことは良かった。
- ・ヒメノモチはよく伸び、クロモチはなめらかで、とてもおいしかった。

○ ボランティアについて(10月中旬以降)

- ・新しい試みとして行った草取りは良かったと思う。しかし、その時はきれいになっても次は伸びている。毎回12、3名は来てくださったていたが、もう少し人数が増えたらと思う。
- ・夏のフィールドワークは大人も学びが多かった。このことを生かして総合的な学習の時間等で取り入れたら良いと思う。
- ・総合的な学習の時間、生活科等で、子どもたちが地域を知りたいと思うことがあれば、委員も協力したい。
- ・今後も新しいボランティア活動ができればと思う。 (以上、主な意見)

<香々美小学校運動場の草取りボランティア>

次回: 3月11日(火)21日(金) 8:00~30分程度
ご協力よろしくお願いします。



お問い合わせは香々美小学校までお願いします。 ☎56-0011

香々美小学校のホームページもご覧ください。

<https://www.town.kagamino.lg.jp/site/kagami-shou/>

